

學大科法學大國帝都京

叢論濟經

號一第 卷二第

論說

●收益遞減法則ノ發見及ヒ改造

法學博士 河上肇

●米價ノ騰落ト其調節ニ就テ(二、完)

法學博士 戸田海市

研究

●近代都市ノ土地買收政策

法學博士 神戸正雄

●穀倉證券論

助教授 河田嗣郎

●本邦出生率増加ノ原因(一)

講師 高田保馬

●本多利明ノ經濟說(一)

法學士 本庄榮治郎

雜錄

●經濟雜話(一)

法學博士 田島錦治

●米國ノ經濟的繁榮

法學博士 神戸正雄

●戰爭利得稅新法

法學博士 小川郷太郎

●米歐爲替ト貿易

助教授 河田嗣郎

●諸學校學生入學年齡ニ關スル統計

醫學博士 鈴木文太郎

●最近本邦鐵業ノ發達ニ就テ

工學博士 齋藤大吉

●最近ノ金融問題(二、完)

トクトル 谷村一太郎

●萊府大學ノ經濟演習

法學博士 西彦太郎

●米國ニ於ケル外來白人ノ母語

法學博士 河上肇

米國ニ於ケル外來白人ノ母語

法學博士 河上肇

一九一〇年ノ調査ニ本キ米國ニ於ケル外來白人ノ母語ヲ調査スルニ、其絶對數及百分比ハ次ノ如クデアル。

母語	總數	百分比
英 語	10,000,000	31.1
獨 逸 語	6,000,000	17.7
伊 太 利 語	4,100,000	11.9
ほーらんど語	1,200,000	3.5
へぶりゆー語	1,200,000	3.5
瑞 典 語	1,000,000	2.9
佛 蘭 西 語	1,000,000	2.9
那 威 語	1,000,000	2.9
其 他	1,000,000	2.9
計	31,700,000	100.0

茲ニ母語ト云フハ米國ニ移住前其家庭ニ於テ使用シ居リシ言語ノコトデ、其本來ノ國語ヲ指スノデハ無イ。猶ホ前記ノ表ハ是等來住者ノ國籍別ヲ表示スルモノニ非ザルコトハ言フマデモ無イ。例ヘバ加奈院ヨリノ來住者ニハ或ハ佛蘭西

語ヲ話スノモアリ、又英語ヲ話スノモアル。又
 瑞西ヨリノ來住者ニハ、佛蘭西語ヲ話スモノ、
 獨逸語ヲ話スモノ、伊太利語ヲ話スモノ等ノ區
 別ガアル。前記ノ表ヲ注目ニ値スベキハ、獨逸
 語ヲ母語トスル者ノ數ガ殆ド英語ヲ母語トスル
 者ノ數ニ近寄リツマアルト云フ事デアアル。

以上 Karl Berger, Die Muttersprache der auslän-
 dischen weissen Bevölkerung der Vereinigten Staaten
 von Nordamerika. (Jahrbücher f. N. u. S., III. Folge
 48. Bd. S. 483 ff.) ヲ據ル。